

Please join us!

2023.2.23 (木)

第 56 回千葉県歴史教育研究集会

—子どもと地域・社会科を考える—



2月23日(木) 9時～ ZOOMを利用してオンラインで開催します。

参加費 1,000 円 (学生は無料)

地域実践 報告

9:00～10:00

鳥塚義和さん

「兵士はどこへ行ったのか—西南戦争から十五年戦争へ」

記念講演

10:00～12:00

大門正克さん「生きる現場から考える日本国憲法

——生活世界と世界史をつなぐ——」

分科会

13:00～17:00

6つの分科会を Zoom のブレイクアウトルームで行います。

報告者とタイトルは裏面をご覧ください。分科会の移動もできます。

★参加方法

右の QR コード <https://peatix.com/event/3458387/> から参加申し込み
フォームに入り、メールアドレスなどを登録し、参加費をお支払いください。

参加費は 1,000 円です (学生は無料)。締切は 2月22日(水)です。なお参加費を
銀行 ATM やコンビニ払いとする場合は 220 円が余計にかかります。ご了承ください。

また、銀行 ATM やコンビニでのお支払いは、販売期限の 1 日前に締め切られますのでご注意ください。
申し込みフォームを利用しない場合は千葉県歴教協の支部代表を通してお申込みください。



★地域実践報告の概要

Where have all the flowers gone? かつてよく歌われたフォークソングです。戦死した兵士は墓に葬られます。東葛飾郡の北部地域をフィールドにして、この地域から戦場に送られた兵士たちはどこへ行ったのか。西南戦争、日清戦争、日露戦争、そして十五年戦争。墓碑や絵馬・献額、兵士と家族が残した手紙などを読み解き、兵士と民衆の視点から日本近代の戦争をとらえ直してみたいと思います。

★記念講演の概要

ウクライナの戦争で世界は大きく変わったように見えますが、このようなときこそ、歴史にたずね、歴史の経験を確認することが必要です。今回の講演では、あらためて日本国憲法をとりあげ、いま、なぜ憲法かについて考えます。大事なポイントは、憲法を生きる現場と結びつけ、生きる現場と世界史をさらにつなぐことです。ローカル、ナショナル、リージョナル、グローバルの歴史のつながりのなかに憲法を位置づけ、2つの例から憲法について考えます。



主催

千葉県歴史教育者協議会

事務局長 渡辺哲郎

chibarekkyo@csc.jp



小学校分科会（分散会 A・B）

- A① ムロツムロツチャララーすくすく育てー
- A② 小5 これからの食料生産とわたしたち
- A③ 戦争ポスターを使った授業
- B① 小4 子ども達と考える戦争と平和～総合学習の取り組み～
- B② 小5 自動車をつくる工業
- B③ 朝鮮学校の子どもたちと学ぶ「禹長春」の授業

中学校分科会

- ① 「洛中洛外図屏風上杉本」から考える中世の民衆の成長
- ② 中学生が考える「沖縄」とハワイ移民の歴史
- ③ 「働き方」について考えるー経済単元の授業デザイン
- ④ 学生は河野栄実践「少女ナツミから学ぶ労働基本権」から何を学んだか

日本分科会（分散会 A・B、最初の2報告は合同）

- ① 歴史総合事始め～1年間の授業を振り返って
- ② 君ならガマから出るか 2022～沖縄戦の授業
- A③ 過去と未来を紡ぐ綿ー日本の産業革命を考えようー
- A④ 4つのレイヤー（層）で捉える日露戦争と私たち
- B③ Wi-Fi を使った足軽の授業
- B④ 女工の労働環境の変化から、明治社会を考える

世界分科会（分散会 A・B、最初の1報告は合同）

- ① 歴史総合での日露戦争と東アジアの変動の授業づくり
- A② イスラーム金融を題材にした既習知識の活用～世界史、倫理、公共の科目横断
- A③ さつまいもはどこから来たかー朝鮮学校での授業ー
- A④ 「歴史 読書のすゝめ」～新書と ICT を用いた学び～
- B② 風刺画と諸統計で読み解く「財政軍事国家」イギリス
- B③ 多面的な考察と民衆の視点を意識した授業(WW I 編)
- B④ 『戦争は女の顔をしていない』を教材とした授業の構想

地域分科会

- ① 船橋からみた明治維新と関東大地震ー歴史見学会の反省
- ② 百年前のパンデミックと地域の人々
- ③ 鳥塚家のルーツを探る

平和と民主主義分科会（分散会 A・B）

- A① 病弱特別支援学校の同時代史
- A② 館山の戦跡と「平和の文化」を学ぶエコミュージアム
- A③ 関東大震災下における小見川丸の救援
- B① 高校生は安倍元首相襲撃事件をどのように認識したか
- B② 生徒の問いから展開する授業の必要性ー絵本「さくら」で戦争を考える授業
- B③ 最近の韓国の絵本と人権・平和・環境